

# 愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

平成 19 年 49 週(12 月 1 週 12/3 ~ 12/9)

平成 19 年 11 月分月報

(作成) 愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: [eiseiken@pref.aichi.lg.jp](mailto:eiseiken@pref.aichi.lg.jp)

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

## 今週の内容

注意する感染症

感染性胃腸炎

インフルエンザ流行開始

定点医療機関コメント

マイコプラズマ、インフルエンザ A・B、  
感染性胃腸炎、溶レン菌感染症等に関  
するコメント多数  
手足口病も見られる

全数把握感染症発生状況

つつが虫病、デング熱、劇症型溶血性レンサ球菌  
感染症、髄膜炎菌性髄膜炎 各 1 件

平成 19 年 11 月分月報

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

RSウイルス感染症; 定点あたり 0.68 人、前週比  
0.9 倍(143 人 123 人)

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎; 定点あたり 1.9 人、  
前週比 1.1 倍(309 人 345 人)

## 注意する感染症

感染性胃腸炎

49 週の定点あたり患者報告数は 18.1 人(前週比 1.5 倍、2,253 人 3,289 人)でしたが、7 保健所において警報開始レベルである 20.0 人を超えています。45 週以降の患者報告数は表のとおりです。

表 感染性胃腸炎患者報告数(45 ~ 49週、12月12日現在)							
	定 小 点 児 数 科	診断週					患 定 者 点 報 当 告 た 数 り の
		45	46	47	48	49	
総数	182	714	926	1,187	2,253	3,289	18.1
名古屋市	70	212	278	349	651	916	13.1
瀬戸	9	30	19	33	40	82	9.1
津島	7	64	99	160	208	348	49.7
師勝	4	3	11	18	16	44	11.0
一宮	12	26	28	34	109	174	14.5
春日井	9	11	59	73	230	295	32.8
江南	6	24	25	59	178	244	40.7
半田	6	24	25	29	75	121	20.2
知多	7	11	30	22	59	89	12.7
岡崎市	7	15	30	13	69	77	11.0
衣浦東部	13	35	50	68	102	164	12.6
西尾	5	13	15	15	58	126	25.2
豊田市	9	22	40	52	84	147	16.3
豊橋市	8	167	133	125	174	199	24.9
豊川	8	57	84	135	198	263	32.9
新城	2			2	2		0.0

インフルエンザ

49 週の定点あたり患者報告数は 1.05 人(前週比 1.7 倍、122 人 204 人)と国立感染症研究所が流行開始の指標としている 1.0 人を超えました。全国的には 47 週に定点あたり患者報告数が 1.53 人(48 週は 2.29 人、12 月 6 日現在)となり 1987 年以降最も早い流行開始となっています。

【参考ページ】2007 / 08 シーズンのインフルエンザ発生状況

[http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ\\_map.html](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map.html)

## 定点医療機関コメント（名古屋市除く）

### 尾張西部地区

感染性腸炎多いです。  
先週の溶連菌感染症は、皮膚粘膜症候群  
疑い・ヘルペス口内炎の合併でした。

【一宮市 あさのこどもクリニック】  
2歳女 ヘルパンギーナ様症状  
感染性胃腸炎 幼児と小学校高学年以上  
で流行中 嘔吐が強い。

【一宮市 後藤小児科医院】  
11月28日 1歳10か月 カンピロバク  
ター感染症単発発生

【一宮市 さかたこどもクリニック】  
マイコプラズマ感染症 11名  
【一宮市 城後小児科】  
インフルエンザB型出ました。散発のよ  
うです。

【一宮市 医療法人かすが内科】  
アデノウイルス扁桃炎 1名  
インフルエンザA型 2名  
【稲沢市 稲沢市民病院】

感染性胃腸炎が多発しています。家族内  
感染も多くみられています。

手足口病も流行しています。  
【江南市 みやぐちこどもクリニック】  
A型インフルエンザ3例。  
RS感染症多発（25例）  
感染性胃腸炎多発しています。  
溶連菌感染症続発中。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】  
典型的な手足口病が2例（5歳男、2歳  
男）ありました。  
ノロウイルスと思われる胃腸炎の流行は  
続いています。

【犬山市 武内医院】  
45歳女 病原大腸菌（O6）検出。  
嘔吐下痢を伴った胃腸カゼが非常に多い  
です。家族内感染も見られます。ロタウイ  
ルス（-）  
4歳女 マイコプラズマ感染症。  
【春日町 丹羽医院】

### 尾張東部地区

乳幼児を中心に感染性胃腸炎が急増しま  
した。

病原大腸菌O1 4歳女。  
カンピロバクター腸炎 12歳男。  
溶連菌感染症は多く、RSウイルス感染  
症、水痘もみられます。

【瀬戸市 津田こどもクリニック】  
嘔吐、下痢急増しました。  
その他溶連菌感染症、アデノウイルス感  
染症等。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】  
O91 1歳女  
マイコプラズマ多数

【尾張旭市 旭労災病院】  
34歳女 カンピロバクター腸炎 1例

【豊明市 豊明団地診療所】  
RSウイルス感染症が依然として多く、  
入院する症例も多いです。

【春日井市 春日井市民病院】  
9歳女インフルエンザA+（エスプライ  
ンで）が当院第1例です。

【春日井市 竹内医院】  
下痢嘔吐症多数続発中  
29歳女 カンピロバクター腸炎  
溶連菌感染症少々

【春日井市 朝宮こどもクリニック】  
感染性胃腸炎、RSV感染症流行中  
インフルエンザ様菌性化膿性髄膜炎あり  
【小牧市 小牧市民病院】

感染性胃腸炎とRSウイルス感染がめだ  
ちます。

今のところインフルエンザは1例もあり  
ません。

【小牧市 志水こどもクリニック】  
インフルエンザB型1人出ました。  
相変らず感染性胃腸炎が多いようです。

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】  
インフルエンザA型2名

【半田市 半田市立半田病院】  
感染性胃腸炎小流行（家族内発生多い）

【南知多町 医療法人大岩医院】  
嘔吐下痢症急増

【美浜町 厚生連知多厚生病院】  
インフルエンザ陽性例2名A（+）B（-）

【東海市 東海市民病院】  
胃腸炎流行中

溶連菌感染症も多いです

【大府市 まえはらこどもクリニック】  
胃腸カゼが多いです。乳幼児では嘔吐が  
ひどく点滴が必要になる症例が多くみられ  
ました。

溶連菌感染症が増えています。  
アデノウイルス扁桃炎2名  
3歳男インフルエンザA 9か月の妹が  
うつりました。A型は当院としては1人目  
です。

【東海市 もしもしこどもクリニック】

## 西三河地区

インフルエンザA型 2名 【豊田市 厚生連足助病院】 5歳女 StrepA (+) 7歳女 StrepA (+) 2歳女 キャピリアアデノ (+) 3か月男 イムノカードST RSV (+) 1歳女 E.coli (O15) 3歳女 E.coli (O6) + カンピロバクター腸炎 【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】 インフルエンザA型 6名 【豊田市 田中小児科医院】 6歳女 インフルエンザA型 1歳男 ノロウイルス 【豊田市 すくすくこどもクリニック】 病原大腸菌O1 (+) 3歳女 インフルエンザB型2例、A型1例です。 【岡崎市 花田こどもクリニック】 3歳男 インフルエンザA(ワクチン1回) 【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】 インフルエンザA 6歳男、5歳女2人、 7歳男、6歳女、5歳男 アデノ 5歳男、5歳女、4歳女 RSウイルス 3か月女、8か月女、男 マイコプラズマ 4歳男 病原性大腸菌O125 (+) VT (-) 8か月男 【岡崎市 にいのみ小児科】 病原性大腸菌O1 5歳女 サルモネラO4 11歳男 【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】	インフルエンザA 6歳2人、1歳 【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】 感染性胃腸炎目立ちます。 【碧南市 永井小児クリニック】 インフルエンザはA型。 マイコプラズマ気管支炎(3歳、8歳、9歳)3名。 【刈谷市 田和小児科医院】 手足口病が流行しています。 【刈谷市 まついこどもクリニック】 インフルエンザ患者 なし 【安城市 医療法人鳥居医院】 感染性胃腸炎が急増 【知立市 宮谷クリニック】 溶連菌感染症と感染性胃腸炎が流行しています。 【三好町 三好町民病院】 インフルエンザA3名 溶連菌感染症5名 【西尾市 やすい小児科】 感染性胃腸炎急増 A型インフルエンザが限定された保育園、 小学校で流行のきざし(7名)(予防接種済 み3名) 【西尾市 山岸クリニック】 アデノウイルス感染症5歳男・4歳男 マイコプラズマ肺炎4歳女 カンピロバクター2歳男・8歳男 【幸田町 とみた小児科】
---	---

## 東三河地区

感染性胃腸炎、RSウイルス感染症、水痘、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎流行中 【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】 6歳女 アデノ扁桃炎 3歳女 帯状疱疹 4歳男 帯状疱疹 【豊橋市 医療法人野村小児科】	インフルエンザA型 2名:43歳女、41歳男 【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】 病原大腸菌(O6)2名 嘔吐下痢増加している 【豊川市 豊川市民病院】
---	--

# 全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）12月12日現在

## 一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun070615.pdf>)

結核（二類感染症）				
報告保健所	49週報告数		累計（2007年14週～49週）	
		（喀痰塗抹検査陽性者数再掲）		（喀痰塗抹検査陽性者数再掲）
名古屋市（16保健所合計）	6		515	160
豊田市			63	19
豊橋市	3	3	52	23
岡崎市			38	20
一宮	4	3	82	34
瀬戸	6	4	90	32
半田			47	17
春日井	3	1	84	19
豊川			36	26
津島			43	16
西尾	1		26	17
江南	2	2	43	21
新城			6	2
知多	2	1	58	21
師勝			32	9
衣浦東部			68	20
合計	27	14	1,283	456

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	17	女	12/5	12/5	12/8	O157、VT1(+)/VT2(+)

## 四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

つつが虫病（四類感染症）				
番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	名古屋市	58	男	国内

デング熱（四類感染症）				
番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	岡崎市	40	男	メキシコ

レジオネラ症（四類感染症）				
番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	名古屋市	91	男	国内
2	半田	55	女	国内、トルコ

アメーバ赤痢（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	20	女	腸管アメーバ症	経口感染、性的接触	国内
2	名古屋市	89	女	腸管アメーバ症	経口感染	国内
3	津島	71	男	腸管外アメーバ症	経口感染	国内

劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）				
番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	名古屋市	86	女	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	20	男	無症候期	性的接触	国内
2	名古屋市	34	男	AIDS	性的接触	国内
3	名古屋市	48	男	無症候期	不明	国外

髄膜炎菌性髄膜炎（五類感染症）				
番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	岡崎市	57	女	国内

梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	55	男	早期顕症	性的接触	国内

平成19年11月分月報 (平成19年12月12日現在)						
11月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況 (診断日に基づく集計です)						
平成18、19年に報告のあった 疾病名および病型 ( )内は全数把握対象疾病数		平成19年11月			平成19年 累計	平成18年 総計
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県 全体	<愛知県全体>	<愛知県全体>
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (4)	結核	81	48	129	1261	-
三類 (5)	コレラ	0	0	0	0	4
	内訳 患者	0	0	0	0	2
	内訳 疑似症患者	-	-	-	-	2
	細菌性赤痢	0	0	0	25	31
	腸管出血性大腸菌感染症	5	2	7 *	162	211
	内訳 患者	4	1	5	126	140
	内訳 無症状病原体保有者	1	1	2	36	71
	腸チフス	0	0	0	3	6
	内訳 患者	0	0	0	3	6
	内訳 無症状病原体保有者	0	0	0	0	0
四類 (41)	パラチフス	0	0	0	0	3
	E型肝炎	0	0	0	8	6
	A型肝炎	0	0	0	6	19
	オウム病	0	0	0	1	0
	Q熱	0	1	1	1	0
	つつが虫病	0	0	0	1	5
	デング熱	1	0	1	6	5
	日本脳炎	0	0	0	1	0
	マラリア	0	0	0	1	2
	ライム病	0	0	0	0	1
五類 (14)	レジオネラ症	3	2	5	38	45
	アメーバ赤痢	4	4	8	50	50
	ウイルス性肝炎	0	0	0	7	9
	内訳 B型	0	0	0	6	6
	内訳 C型	0	0	0	1	3
	急性脳炎	0	0	0	4	10
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	0	1	6	11
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	5	9
	後天性免疫不全症候群	0	7	7	117	112
	内訳 無症候期	0	4	4	76	74
	内訳 AIDS	0	3	3	35	31
	内訳 その他	0	0	0	6	7
	ジアルジア症	0	0	0	1	2
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	1	1
	梅毒	4	5	9	66	50
	内訳 無症候	2	0	2	16	14
	内訳 早期顕症	2	5	7	46	35
	内訳 晩期顕症	0	0	0	1	0
	内訳 先天梅毒	0	0	0	3	1
	破傷風	0	0	0	0	5
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	2	0
総 計		99	69	168	1773	597

\* ; 026 3件、0111 1件、0157 3件

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	平成19年11月			平成19年 累計	平成18年 総計
		愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア	90	55	145	1555	1597
	性器ヘルペスウイルス感染症	25	28	53	512	428
	尖圭コンジローマ	22	20	42	423	440
	淋菌感染症	38	36	74	755	983
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	61	8	69	908	937
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4		4	72	43
	薬剤耐性緑膿菌感染症		2	2	6	3

感染症の類型及び定義

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (4疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (41疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症（人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。）
五類感染症 (41疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
指定感染症 (1疾病)	既知の感染症（一～三類感染症を除く）のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与える恐れがあるもの。一年間に限定した指定。インフルエンザ（H5N1）が平成18年6月2日に指定され、さらにその期間が1年間延長（平成20年6月11日まで）された。

2007年49週(平成19年12月3日～平成19年12月9日)

[illegible]

2007年49週(平成19年12月3日～平成19年12月9日)

愛知県衛生研究所

[illegible]